

平成 21 年度事業報告書

平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

一般財団法人 練馬みどりの機構

1 総括

平成21年4月1日に「一般財団法人練馬みどりの機構」として法人格を取得し、社会的信頼や責任を果たす団体として発足しました。

これまで任意団体として行ってきた「練馬区みどりを育む基金」の支援するイベントや農家との語りを楽しむ会などの会員による活動や練馬区からの受託事業を継続して行うとともに、ホームページのリニューアルを行ない、活動状況をリアルタイムに情報提供することに努めました。

新しい活動としては「みどりめぐり隊プロジェクト」が発足したほか、立野公園でイベントを新たに実施しました。

一般財団法人として発足したことにより、会員制度も見直すことになり、会員を中心に検討を進め新たに、「一般財団法人練馬みどりの機構会員規程」を整備し、会員種別を正会員および賛助会員の2種としました。

また、将来「公益法人」を目指す第一歩として、平成22年4月1日を目途に、東京都と協議を進め、都市緑地法の「緑地管理機構」の指定を受けることになりました。

さらに、事業運営や会員活動の充実を図るため、新たに専門職員を採用し執行体制の整備を行ないました。

2 事業実績

(1) まつり実行委員会

新規企画として、8月に立野公園で葉っぱい小まつりを開催し、竹とんぼグループの「練馬21くらぶ」の協力を得ました。

また、11月に行った「関町葉っぱいまつり」では、緑化協力員や「ねりま・ごみフォーラム」の協力のほか、ミニコンサートでは武蔵野音楽大学・石神井西小学校・枝豆王子・チアリーダーの協力で行いました。

* イベント一覧表

イベント名	開催日	会場	イベント内容	参加者数
第3回竹の子まつり	4月18日	おくらやま憩いの森	竹の子掘り・竹細工・タケノコ料理など	600
第22回照姫まつり	4月26日	石神井公園	草花の鉢植えなどの販売	430
in2009環境月間行事 ECOの花を咲かせよう	6月13日 ～ 14日	関町リサイクルセンター	パネル展示	300
夏のフェアまつり09	7月26日	花とみどりの相談所	農家との語りを楽しむ会 野菜の即売 セミの羽化をみるタベ	180
第1回葉っぱい小まつり	8月1日	立野公園	竹とんぼづくり・竹細工・園内ガイドなど	220
第32回練馬まつり	10月15日	練馬総合運動場	草花の鉢植えなどの販売	420
ねりまグリーン フェスティバル09	10月25日	花とみどりの相談所	ドリームキャッチャーづくり 落ち葉のプール運営	3,600
第3回関町葉っぱいまつり	11月15日	関区民センター	ミニコンサート 農家との語りを楽しむ会 手作り体験コーナー 写真展 関町・歴史と自然一万歩ウォーク	250
成人の日のつどい	1月11日	としまえん	葉っぱい基金の募金活動	4,150

(2) 農とのふれあいプロジェクト

練馬には、まだ多くの農地が残って生産活動を行っています。練馬区の特徴である農と住民のふれあいの場をどのようにして構築するかが課題です。

21年度は、野菜を作っている農家の方と消費者の区民が車座になって、本音を語り合うとともに練馬産の野菜を食べながら、相互理解を深めるための「農家との語らいを楽しむ会」を2回開きました。

(3) みどりめぐり隊プロジェクト

21年度から新しく発足した活動です。23区の中でも有数のみどりの豊かさを誇っている練馬区。練馬区内の「みどりの名所」を多くの区民に知ってもらうことで、貴重な財産みどりを守り育てることを目指しています。

春は、練馬駅前の平成つつじ公園から白山神社の天然記念物の大けやき・早宮の特別緑地保全地区の指定を受けた内田家の屋敷森・広徳寺の境内林などを楽しみました。また、秋は石神井公園の野鳥誘致林のみごとな紅葉を愛で、ボロ市の開かれている本立寺まで、名木や史跡などを楽しむウォーキングを行ないました。

(4) みどりの応援団（チアリーディング教室）

8月から7回の練習を行い、10月25日のねりまグリーンフェスティバル‘09（花とみどりの相談所で開催）では、その練習の成果を発表し、大喝采を浴びました。また、11月15日の第3回葉っぱまつりでも、演技して「まつり」を盛り上げました。

チアリーディングの練習の日は、子供たちにいろいろな経験をさせる意味で、みどりに関するお話、挿し穂、アクセサリーづくりなどいろいろ趣向をこらして、自然やみどりに親しんでもらいました。

(5) 森のリーダー養成事業

練馬みどりの機構が「緑地管理機構」の指定を受けることにより、緑地の管理を地域の区民といっしょに取り組むことを目指し、地域で主体的な活動を担う人材を養成するための事業として企画したものです。21年度は準備不足もあり、具体的に森で楽しむことを実体験するため、松山憩いの森で「草木ポットづくり」行事を行ないました。今後は、「森」を楽しみ・活用する手法を学び、森の管理・利用運営を地元の方々と一緒に行っていく必要があります。

(6) 石庭みどり講（練馬区からの受託事業）

開園して2年目を迎えた石庭の森緑地。地元の方々による、石庭みどり会が緑地の自主管理に取組みました。定例的な清掃作業だけでなく、日常的にも清掃を心がけ常に気持ちよく憩える緑地として提供できるようになってきました。また、開園記念行事や秋の落ち葉掃き行事など、地域の区民と一体になって取組みを進めました。さらに、今年は、竹林の有効活用のため管理運営講座や花壇づくりなど、緑地の利用運営に力を注いできました。

(7) 落ち葉プロジェクト（練馬区からの受託事業）

落ち葉は、森の中ではミミズなどの多様な分解者に消費され、大自然に戻され再び有用な資源となるものですが、都会では多くが踏みにじられ、舞い上げられ、掃き集められてゴミとして焼却され、温暖化に協力してしまいます。これらの落ち葉を有用な資源として再利用することを目的に、都立大

泉中央公園の近くの「大泉さくら公園」に落葉集積場を作り、保護樹木等の落ち葉を収集し、石やイチョウの葉などのゴミの除去をしたうえで、腐葉土づくりのために積込みました。今年度は、90 リットル入りのゴミ袋に換算して、1,200 袋余りを積込みました。

また、今年度は前田建設工業技術研究所の協力で、野菜の生育試験を行ないました。この結果、腐葉土を使うことで野菜の生長の著しいことが確認できました。

落ち葉の普及啓発事業として、1月には落ち葉ツアーを開催し、憩いの森での落ち葉集めから野菜作りの農家で腐葉土の役割を聞き、落ち葉の集積場で落ち葉の積込み体験を行いました。さらに、JA 東京あおばが練馬工業高校で行っている「キャリアガイダンス体験Ⅰ～農業・園芸」という授業に「落ち葉掃き体験」を協働して取り組みました。

(8) 森のカルテづくり事業（練馬区からの受託事業）

練馬区には、屋敷林や雑木林などが「憩いの森」や「緑地」として残っています。しかし、放置され荒れた状態のものが多いので、今後どのように管理・利用していったら良いかの指針（カルテ）を作ることを目的に行っています。21年度は、3カ所の樹林（けやき憩いの森・ふるさと憩いの森および花の木憩いの森）について、樹木・土壌調査、草本調査、昆虫調査、鳥調査を行いました。

さらに、地域住民や機構の会員がどのように森と関わり利用活用を行っていったらよいかを学ぶため、専門の講師を招き、フィールドワークを含め5回森の自然塾と名付けた講座を開催しました。

(9) 結婚・出生記念苗木配布事業（練馬区からの受託事業）

結婚や子どもさんの誕生を祝い、一人でも多くの区民の方々が、みどりへの関心を持っていただけるよう苗木の配布事業に取り組み、5月と11月の2回行いました。春は約2,200人、秋は約1,900人の方を対象に行い、春は1,300本、秋は1,100本の苗木を配布しました。

(10) 福祉連携緑化事業（練馬区からの受託事業）

みどりの持つ効用は多様です。福祉施設と連携して、花壇の草花を植えることは、彩り豊かな草花で施設来館者を和ませるだけでなく、ボランティアスタッフと作業に携わる高齢者や障害者の心身の健康増進効果を期待することもできます。区内の福祉施設などと連携し、福祉施設利用者やボランティアスタッフが、草花を花壇などに植える事業に取り組みます。

21年度は、これまで進めてきた「地域生活支援センターきらら」「松の実訓練作業所」「かたくり福祉作業所」などに加え、今年度、新たに「けやきサロン」と「練馬デイサービス」の2カ所が加わり合計15施設で取組みが行われ、中村橋駅南口花壇や橋戸公園のユニバーサル花壇などの花壇づくりを行ないました。これらの事業には、施設利用者や施設職員のほか、30名の登録ボランティアが参加して取り組みました。

また、3月にはボランティア養成と技術の向上を目指し、福祉連携緑化実践講座を開催しました。

3 評議員会・理事会

(1) 評議員会

開催年月日	議 題
平成21年9月1日	第1号議案 評議員会規則の制定 第2号議案 会長・副会長の選出 第3号議案 評議員等の報酬等支給基準に関する規程の制定 報告事項 1 補正予算について 2 理事会で承認された諸規程類について

(2) 理事会

開催年月日	議 題
平成21年8月11日	第1号議案 平成21年度予算および補正予算 第2号議案 諸規程類の制定 (1) 自主行動基準 (2) 評議員等の報酬等支給基準に関する規程 (3) 事務局組織および運営に関する規程 (4) 就業規則 (5) 職員給与規程
平成22年3月28日	第1号議案 会員規程の制定 第2号議案 平成22年度事業計画および収支予算

4 会員総会等

(1) 会員総会

開催年月日	議 題
平成22年1月16日	1 各プロジェクト報告 2 会員制度について

(2) 会員等制度検討会

会員総会の議論を踏まえて、2月1日に開催した。

議題は、1. 運営委員会について、2. 会員制度について、の2点について検討し、次回の運営委員会で、議論を深めることとした。

(3) 運営委員会

今年度は 11 回開催され、日常の運営に関する事項について審議を行ない、理事会等の機構意思決定・執行機関への資料等について検討を行ないました。特に今年度は、機構が法人格を取得したことに伴い、会員制度の在り方について検討し、会員規程の骨子案を作成しました。

	開催年月日	議題
第1回	平成21年5月7日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度(仮)決算について ・平成21年度予算について ・諸規程類について ・プロジェクト報告
第2回	平成21年5月22日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度事業計画(案) ・平成21年度予算(案) ・総会について
第3回	平成21年6月9日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・総会について ・法人化に伴う平成21年度事業計画および予算について
第4回	平成21年7月2日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度補正予算について ・諸規程類について ・プロジェクト報告
第5回	平成21年9月11日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりネットについて ・謝礼に伴う源泉徴収について
第6回	平成21年10月15日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・機構の執行体制について ・会員について ・理事会・総会の日程について ・プロジェクト報告
第7回	平成21年11月19日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・会員制度の見直しについて ・理事会・会員総会開催の検討について ・プロジェクト報告
第8回	平成21年12月11日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・会員規程について ・会員総会について
第9回	平成22年1月13日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・総会運営について
第10回	平成22年2月17日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会について ・会員制度について ・平成22年度事業計画および収支予算について
第11回	平成22年3月17日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・会員規程(案)について ・平成22年度事業計画および収支予算(案)について